

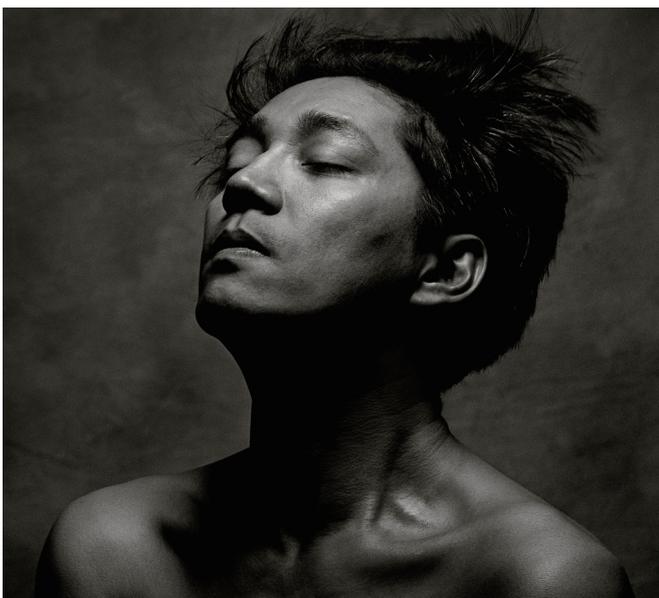
# KYOTO GRAPHIE

international  
photography festival

京都で開催される写真フェスティバル「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2019」のプレスリリースをお送りします。貴媒体にて情報のご掲載やアーティストへの取材をご検討いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

## KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2019 全展覧会リスト発表 / コラボレーションのご案内

第7回目を迎える「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」。今年「VIBE」をテーマに、京都新聞地下ほか、通常非公開の寺院、指定文化財等を含む市内11カ所にて展覧会を開催します。また、アソシエイテッド・プログラムとして4つの展覧会や関連イベントなど、様々なプログラムにてフェスティバルをご堪能頂けます。



アルバート・ワトソン「Wild」  
presented by BMW 共催：京都府

ミック・ジャガーなど、時代の寵児たちのポートレートを多数手がけ、76歳の今なお第一線で活動を続けるアルバート・ワトソン。ワトソンの日本初の回顧展となる本展では、坂本龍一のアルバム「BEAUTY」のジャケットのアザークットも展示予定。



上：アルバート・ワトソン《坂本龍一》  
ニューヨーク 1989年 Photo by Albert Watson  
下：京都文化博物館 別館

# VIBE

### [開催概要]

名称：KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2019

(英語表記：KYOTOGRAPHIE

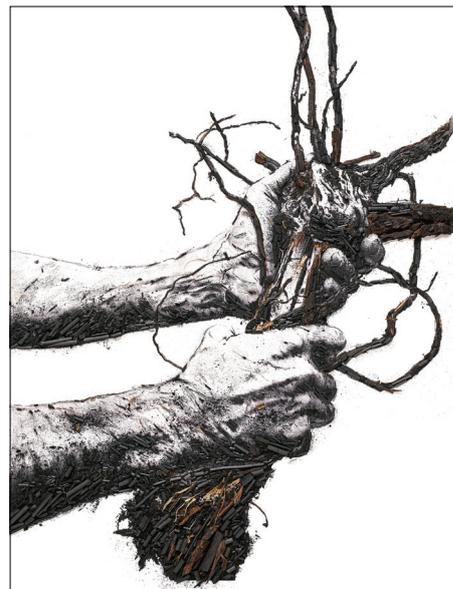
International Photography Festival 2019)

会期：2019年4月13日[土] - 5月12日[日]

主催：一般社団法人 KYOTOGRAPHIE

共催：京都市、京都市教育委員会

後援：京都府 / 京都商工会議所 / 京都ブランド推進連絡協議会



ヴィック・ムニース「Shared Roots」  
presented by Ruinart

世界最古のシャンパーニュメゾン ルイナールは、1896年にアルフォンス・ミュシャに初めてポスター製作を依頼するなど、芸術家たちと深いつながりを持っています。毎年アーティストとのコラボレーションを実施するルイナールが今年そのパートナーとして選んだのは、「視覚芸術の魔術師」と呼び名の高いブラジル出身の現代美術アーティスト。自然の力に畏敬の念を抱き枝や葉、木片や木炭などを用いたルイナールとのコラボレーション作品が、祇園の「ASPHODEL」を舞台に日本で初公開されます。



上：Flow Hands © Vik Muniz x Ruinart, 2019  
下：ルイナール ブラン・ド・ブラン

Main Sponsor: BMW

特別協賛 Special Sponsor: FUJIFILM, CHANEL, Ruinart

プレミアムスポンサー Premium Sponsor: MATSU SHIMA, ZADIG & VOLTAIRE, HEARST Fujingaho, B&B, DJE, OMRON, agnès b., BOLLORÉ

協賛 Sponsors: ANA, HYATT REGENCY, GRAND MARBLE, PIERRE HERMÉ, KI NO BL, NISSHA, 京都信用金庫, 京畿リビング新聞社, MCDecaux, NTT西日本, 有竹堂, SOU・SOU, Rina Kato

THE NORTH FACE, CIGAR CLUB, AIRSTAR, Profoto, TIGER, 7-Eleven, 京セラ, HCL, CREATE, Sony PCL, 京都駅ビル, BAL, ISETAN, Takashimaya, DANMARU

FUJII DAIMARU, 大塚書店, MK477, 助成 Grants, HOLLAND KYOTO, ALFRED EHRLHARDT STIFTUNG, 公益財団法人 朝日新聞文化財団, 協賛者 京都府, 関連事業 Affiliated Partners: ICOM, 京都府観光局, 京都府観光局, 京都府観光局

## 企業とのコラボレーション

KYOTOGRAPHIE は、新たな試みに挑戦する企業からのご支援を受けて、年々飛躍的な成長を遂げています。今年も企業の皆様からのご支援及びコラボレーションの実現により、あらゆる方にご堪能いただける多角的なプログラムが誕生いたしました。

メインスポンサーの**ピー・エム・ダブリュー株式会社**のご支援により、国内初のアルバート・ワトソンの回顧展が実現します。

今年も電気自動車「BMW i3」をご提供いただき、出展アーティストのアルバート・ワトソンと金氏徹平によるラッピングが施された「BMW i3 ラッキーシャトル」が運行、京都文化博物館 別館を中心に2方向へ巡回します(4/27-5/6に運行) / KYOTOGRAPHIE パスポートをご提示ください。



KYOTOGRAPHIE2018 ジャン・ポール・ゴードの展覧会会場前にて、ゴードによる「BMW i3」アートカー

**富士フィルム株式会社**には、今年度も国内外の写真業界のプロフェッショナルと写真家たちとの出会いの場「ポートフォリオレビュー」をサポートいただき、ポートフォリオレビュー賞「FUJIFILM AWARD」を設けます。さらに展覧会「Magnum Live Lab/19 in Kyoto」(ほかペレグリン展、岡原展)にご協賛いただき、またKYOTOGRAPHIE 会期中に使用するすべての撮影機材のご提供、ならびに印画紙やプロジェクターのご提供もいただいております。

**シャネル・ネクサス・ホール**からはカップルのヌードをシルエットで表現したフランスの美術家の写真作品と浦上蒼穹堂の珠玉の春画コレクションが一堂に会する「ビエール・セルネ&春画」が巡回します。



ポートフォリオレビュー賞「FUJIFILM AWARD 2018」授賞式



シャネル・ネクサス・ホール「ビエール・セルネ&春画」  
© CHANEL NEXUS HALL

**ルイナール**はヴィック・ムニーズとのコラボレーション展を開催。会期中展示会場である ASPHODEL にて、シャンパーニュをお楽しみいただける「Ruinart Art Bar」を展開します。

BMW などの正規ディーラーを営む株式会社**マツシマホールディングス**のグループ会社が手掛ける、ラグジュアリーなカーライフを追求するブランド「**Kiwakoto**」本店には、KYOTOGRAPHIE インフォメーションブースが期間限定で登場します。



作品を制作する中で語り合う、ヴィック・ムニーズと  
シャンパーニュ・メゾン ルイナール最高醸造責任者  
フレデリック・パナイオティス



Kiwakoto 本店

さらに、N T T 西日本 三条コラボレーションプラザ、ジェイアール京都伊勢丹 2階、大垣書店京都本店にインフォメーションセンターが設置されるほか、京都 BAL、ジェイアール京都伊勢丹、京都高島屋、大丸京都店、藤井大丸など百貨店や大垣書店 烏丸三条店のショウウィンドウを展示スペースとしてご提供いただきます。会期中、京都の街中を KYOTOGRAPHIE の写真作品が彩ります。

## 本年新たに登場する、個性あふれる会場を紹介

**二条城 二の丸御殿 御清所** (6. イズマイル・パリー「クスノキ」会場)

通常非公開の建造物で展示が開催されるのも、本写真祭の見所のひとつです。本年新たに登場するのは、世界遺産として名高い二条城の中にある「二の丸御殿 御清所 (おきよどころ)」。

台所で煮炊きされたものを調理し、配膳を行なわれていたと言われるスペースです。後水尾天皇による寛永の行幸の際に台所とともに建てられたとされ、建造物としても貴重です。



6. 二条城 二の丸御殿 御清所

## Associated Program (一部紹介)

オーディオブランドの**バング&オルフセン**が4/13-6/30に期間限定で四條御幸町にオープンする「バング&オルフセン 京都 ポップアップストア」にて、2016年より本写真祭のテーマ曲を手がける音楽家・原 摩利彦による展覧会「Wind Eye 1968」 presented by Bang & Olufsenが開催されます。亡き祖母の欧米旅行写真を用いたビジュアルとサウンドによるインスタレーションを発表します。その他合計4会場でアンソシエテッド・プログラムが開催されます。

(次ページのプログラムリスト参照)



写真：原 悦子 (1912-2005)  
© 2019 Mariko Hara

## KG+ SELECT が元・淳風小学校にて、 KG+ が市内約 90ヶ所にてそれぞれ開催

KYOTOGRAPHIE のサテライトイベント KG+ が今年より生まれ変わります。「KG+ SELECT」12組の『KG+ AWARD』ノミネートアーティスト展が元・淳風小学校にて開催、ノミネート作品をすべてご覧いただけます。グランプリは来年の KYOTOGRAPHIE で展覧会を開催できます。

また、活躍が期待される写真家やキュレーターの発掘と支援を目的に、2013年よりスタートした公募型アートフェスティバル「KG+」の展覧会が市内約90箇所で開催されます。(いずれも期間：4/12-5/12)



KG+ SELECT ノミネート作品 © Nao Nakai

お問い合わせ、取材のご依頼、掲載写真のご用命は

下記までお問い合わせください。

KYOTOGRAPHIE 事務局

<http://www.kyotographie.jp> | Tels. 075-708-7108

〒602-0898 京都市上京区相国寺門前町 670 番地 10

須田千尋 (CHIHIRO SUDA INC) | PR ディレクター東京オフィス [chihiro@chihirosuda.com](mailto:chihiro@chihirosuda.com)

市川靖子 | PR 東京オフィス [yasuko.ichikawa@kyotographie.jp](mailto:yasuko.ichikawa@kyotographie.jp)

木薮 愛 | PR 京都オフィス [ai.kiyabu@kyotographie.jp](mailto:ai.kiyabu@kyotographie.jp)



## 15 プログラムを京都市内 11 会場で展示 + アソシエイトッド・プログラムとして4つの展覧会

★=来日・在廊予定アーティスト

入場料 ( ) 内は学生 [ 大学・高校・専門生 ] 料金 / 中学生以下は全会場無料

### Main programs

#### 1. アルバート・ワトソン ★

Wild

presented by BMW 共催：京都府

京都文化博物館 別館 | 入場料：1000 円 (800 円)

#### 2. ピエール・セルネ & 春画

presented by CHANEL NEXUS HALL

菅田屋源兵衛 竹院の間 | 入場料：無料

#### 3. ベンジャミン・ミルピエ ★

Freedom in the Dark

supported by Zadig & Voltaire

菅田屋源兵衛 黒蔵 | 入場料：¥800 (¥600)

#### 4. ヴェロニカ・ゲンシツカ ★

What a Wonderful World

supported by agnès b.

with the patronage of Adam Mickiewicz Institute

嶋臺 (しまだい) ギャラリー

入場料：800 円 (600 円)

#### 5. 金氏徹平 ★

S.F. (Splash Factory)

共催：京都新聞

京都新聞ビル 印刷工場跡 (B1F)

入場料：無料

#### 6. イズマイル・バリー ★

クスノキ

二条城 二の丸御殿 御清所

入場料：500 円 (400 円)

\* 別途二条城への入城料が必要となります。(一般料金 600 円ほか)

#### 7a. Magnum Live Lab/19 in Kyoto

—A photographic conversation

between Paolo Pellegrin & Kosuke Okahara ★

#### 7b. パオロ・ペレグリン ★

Antarctica / 南極大陸

#### 7c. 岡原功祐 ★

lbasyo—自傷/存在の証明

(7a-7c) presented by FUJIFILM

堀川御池ギャラリー

入場料：800 円 (600 円)

#### 8. アルフレート・エールハルト

自然の形態美—バウハウス 100 周年記念展

supported by Alfred Ehrhardt Stiftung Berlin

両足院 (建仁寺山内) | 入場料：1000 円 (800 円)

#### 9. ヴィック・ムニーズ ★

Shared Roots

presented by Ruinart

ASPHODEL | 入場料：無料

#### 10. 顧<sup>こ</sup>剣<sup>けん</sup>亨<sup>りょう</sup> ★

15972 sampling

KYOTOGRAPHIE Project

KG + Award 2018 Grand Prix

Sfera | 入場料：無料

#### 11a. アルベルト・コルダ

#### 11b. ルネ・ペーニャ ★

#### 11c. アレハンドロ・ゴンサレス ★

「彼女、私、そして彼らについて」

キューバ：3人の写真家の人生と芸術

y gion | 入場料：1000 円 (800 円)

### Associated programs

#### 12. よみがえる沖縄 1935

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

朝日新聞社・沖縄タイムス社

立命館大学国際平和ミュージアム

入場料：一般 400 円ほか

(会期：6/29 まで)

#### 13. オサム・ジェームス・中川 ★

Eclipse：蝕/廻：Kai

ギャラリー素形

入場料：一般 500 円ほか

#### 14. 原 摩利彦 ★

Wind Eye 1968

presented by Bang & Olufsen

バング&オルフセン 京都 ポップアップストア

入場料：無料

(会期：6/30 まで)

#### 15. 篠山紀信

KABUKI 藤十郎と仁左衛門

篠山紀信写真展

美術館「えき」KYOTO

入場料：一般 900 円ほか

(会期：4/12—5/6)

### 入場料

◎ チケットとパスポートは有料会場・インフォメーションブースにて販売

◎ パスポート (会期中有効 / 全会場に各 1 回のみ入場可能 / 7a-c は複数回入場可能)

一般 = 4,000 円 | 学生 = 3,000 円 団体割引 (10 名以上) = 3,500 円

◎ 1DAY パスポート (1 日限定 / 全会場に各 1 回のみ入場可能)

一般 = 3,000 円 | 学生 = 2,000 円 団体割引 (10 名以上) = 2,500 円

◎ 前売 (4 月 12 日までぴあ、イープラス (e+)、peatix にて発売中。)

パスポート = 3,500 円 | 学生 = 2,800 円